



2010年7月13日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

『マーケットスピード Ver9.2』リリースのお知らせ

～日経225先物・日経225オプション取引の取引時間延長およびFX取引規制に対応～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2010年7月17日（土）（予定）に、弊社トレーディングツール『マーケットスピード』をバージョンアップいたします。

今回のバージョンアップでは、7月20日（火）に、大阪証券取引所に上場する日経225先物および日経225オプションの取引時間の延長に対応し、8月1日（日）から実施されるFX（外国為替証拠金取引）におけるレバレッジ規制に対応する機能も搭載いたします。本バージョンでは、『楽天FX』の証拠金表示画面上に「追証」の表示ができたり、日経225先物取引の画面に「証拠金振替ボタン」を設置したり、先物OP市況情報画面に証拠金維持率を表示できるようにするなど、お客様が取引なさる際、資金の管理をよりわかりやすくする機能を充実いたしました。

また、あわせて2010年1月よりマーケットスピード上でサービスを開始した、東京証券取引所に上場する銘柄の全ての注文状況が把握できる「フル板」の無料利用条件を改定いたします。

弊社では、『マーケットスピード Ver9.2』を通じて一層多くのお客様に、安心して取引ができる環境を提供することで、さらなる顧客基盤の拡大を目指してまいります。

■ 『マーケットスピード Ver9.2』新機能概要

1. レバレッジ規制に対応し、『楽天FX』証拠金表示画面を拡充

2010年8月1日（日）から実施されるFX取引の証拠金規制により、営業日ごとの証拠金判定時刻において、実預託額が必要証拠金額を下回った場合、速やかに不足額を預託する必要があります（追証）。今回のバージョンアップでは、追証予定額を証拠金表示画面上にリアルタイムで表示できるため、お客様は、追証が発生した場合の対応を迅速に行うことができます。また、お客様のリスク許容度に応じて、証拠金維持率を予め設定することにより、証拠金維持率が低下した際のアラート表示する文字の色を変更できます。

2. 日経225先物・日経225オプション取引の時間延長に対応したチャートの表示

2010年7月20日（火）より、大阪証券取引所に上場する日経225先物（レンジ・ミニ）と日経225オプション取引の取引時間が23時30分に延長されるのに伴い、マーケットスピードの「チャート」画面の表示時間も23時30分までに延長いたします。

【表示時間が変更になるチャート】

- ・ 先物OPチャート
- ・ 複合チャート
- ・ ツールバーチャート
- ・ ザラバ情報1（歩み値チャート）
- ・ ザラバ情報5



- 「先物 OP 市況情報」で、証拠金維持率や証拠金余裕額をリアルタイムで表示
従来、先物・オプション取引の証拠金維持率は、「証拠金振替指示」画面で確認できましたが、新機能では「先物 OP 市況情報」に証拠金維持率や証拠金の余裕額を表示できるようにするため、価格の変動を見ながらお客様自身の維持率の状況を把握することが可能になります。
- 市況情報、チャート画面などに日経 225 先物・オプション取引「証拠金振替ボタン」を追加
お客様の預かり金から先物・オプション取引の証拠金へ振り替えるための、「証拠金振替ボタン」を、市況情報やチャートの画面上に設置しました。これにより、維持率が悪化した場合や相場が急変した場合でも、スムーズに振替を行うことが可能になります。





■ 『フル板』サービス利用条件概要

- ・ サービス改定日
2010年7月17日（土・予定）
- ・ 改定後の無料利用条件
 1. 信用建玉残高が200万円以上を達成なさった翌日から無料でご利用いただけます。
 2. 当月（約定日ベース）に国内株式（現物・信用・PTS）の約定件数が50回以上の場合、その翌日から、翌月末まで無料でご利用いただけます。（ただし、1取引の約定代金が1,000円以下の場合は、回数にカウントされません。）

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載の内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会